

がん医療と がん患者さん・ご家族への支援

益田赤十字病院 緩和ケア認定看護師 土佐 めぐみ
医療ソーシャルワーカー 渋谷 功志

益田赤十字病院の概要と患者動態

益田 2 次医療圏の急性期医療を担う。



病床数 284床

(結核4床 感染症4床 HCU4床 NICU4床)

診療科 23科

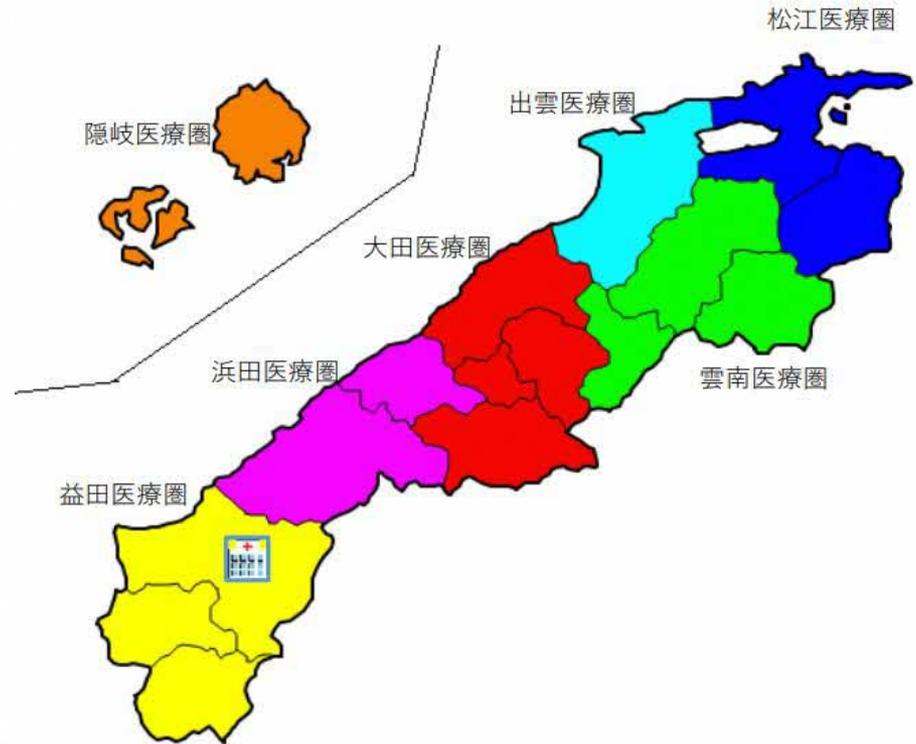
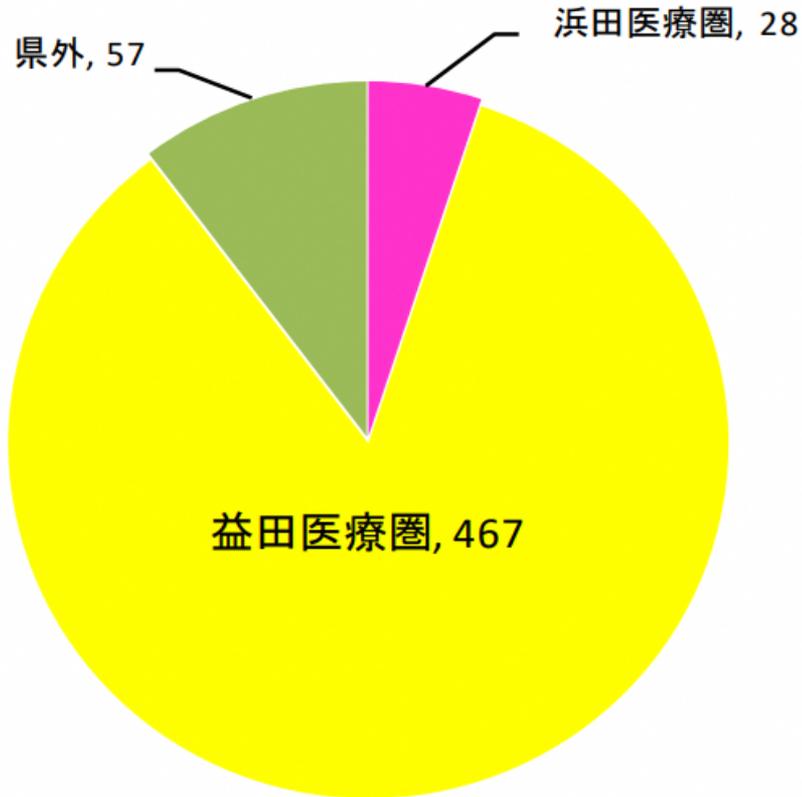
患者概要 (R6年度)

- ・ 病床利用率 : 84.7%
- ・ 平均在院日数 : 12.9日
- ・ 外来患者数 : 633人/日
- ・ 入院患者数 : 241人/日
- ・ 救急受診患者数 : 438人/月
- ・ 救急入院患者数 : 217人/月



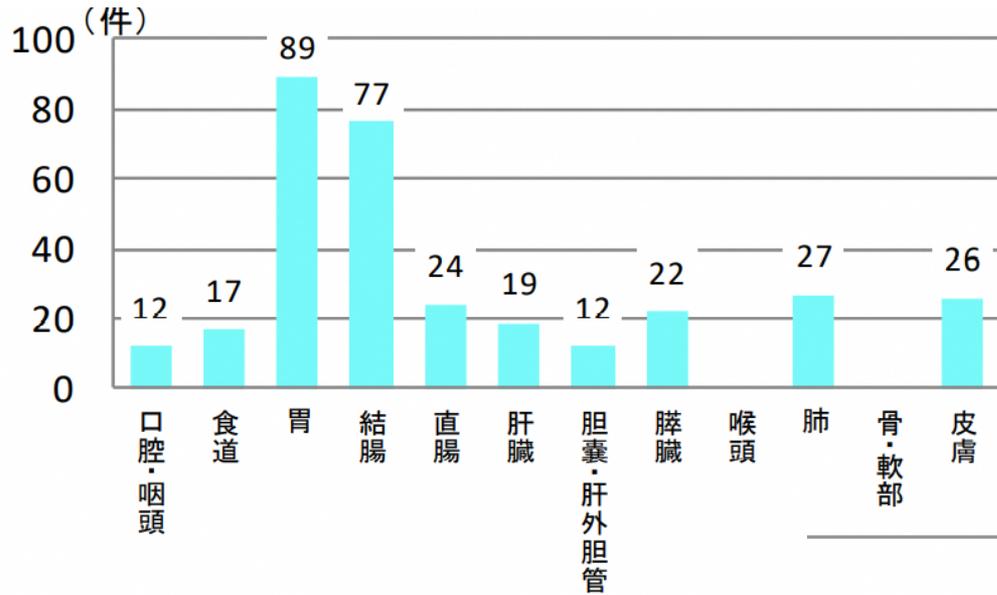
がんの治療の状況

患者住所地別



益田圏域、浜田市三隅町、萩市東部など広範囲にわたる。

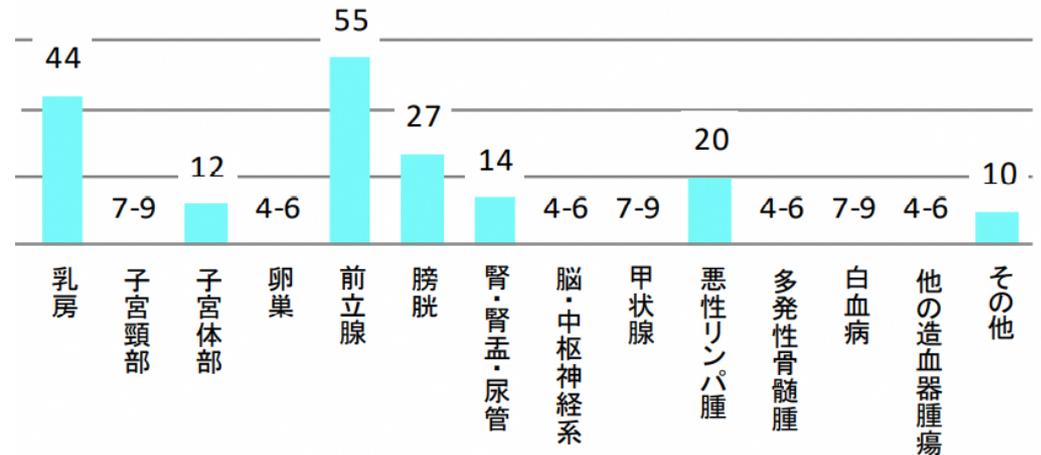
部位別



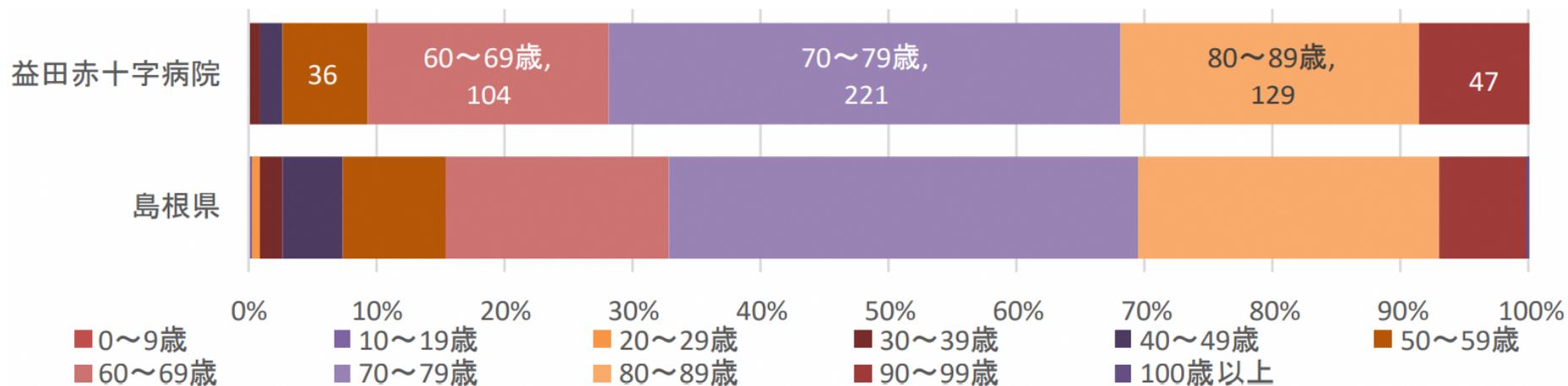
胃・大腸・乳房・膀胱の治療は、手術を含めそのほとんどが当院で完結可能。

当院で対応できない治療は、関連する大学病院等へ紹介。術後のフォローや治療などは当院で行っている。

2024年度から呼吸器内科の常勤医師が不在。大学病院からの非常勤医師の派遣により、当院で可能な肺がん治療は継続。



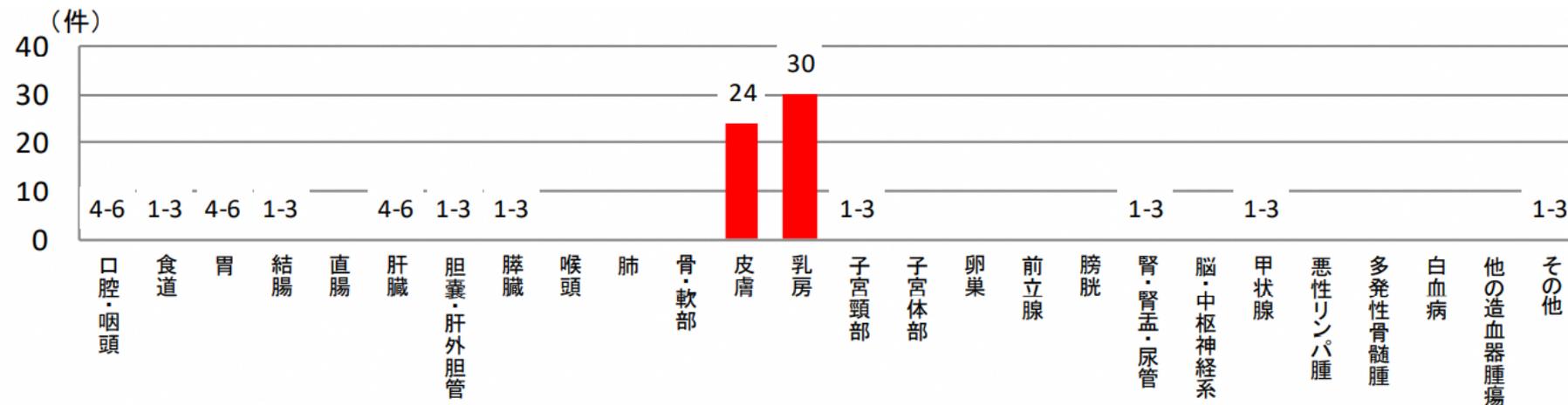
年代別



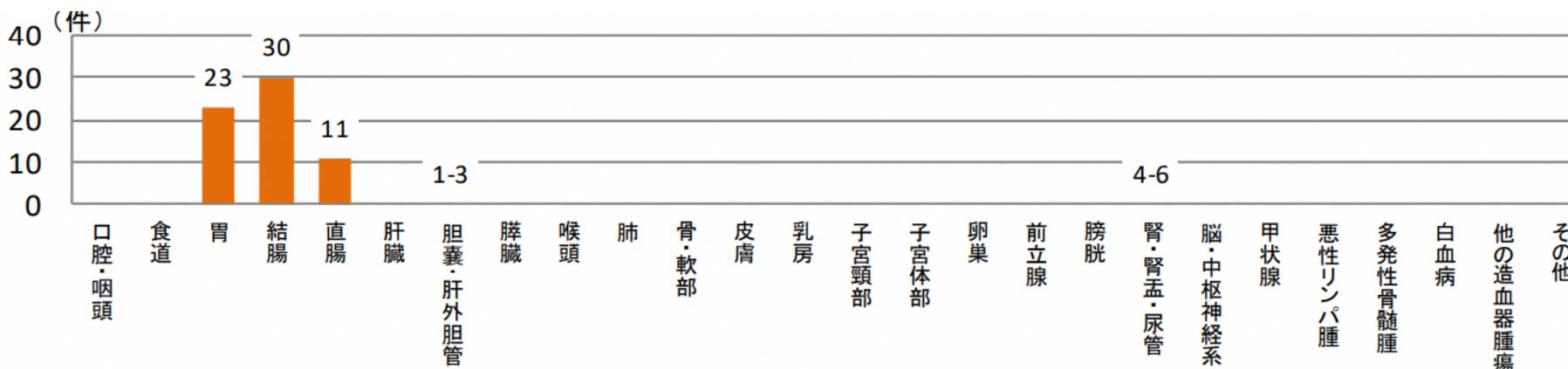
70代以降の方が7割以上を占め、住み慣れた地域での生活を続けたいと地元の病院での治療を希望されている。

治療法別

○外科的治療

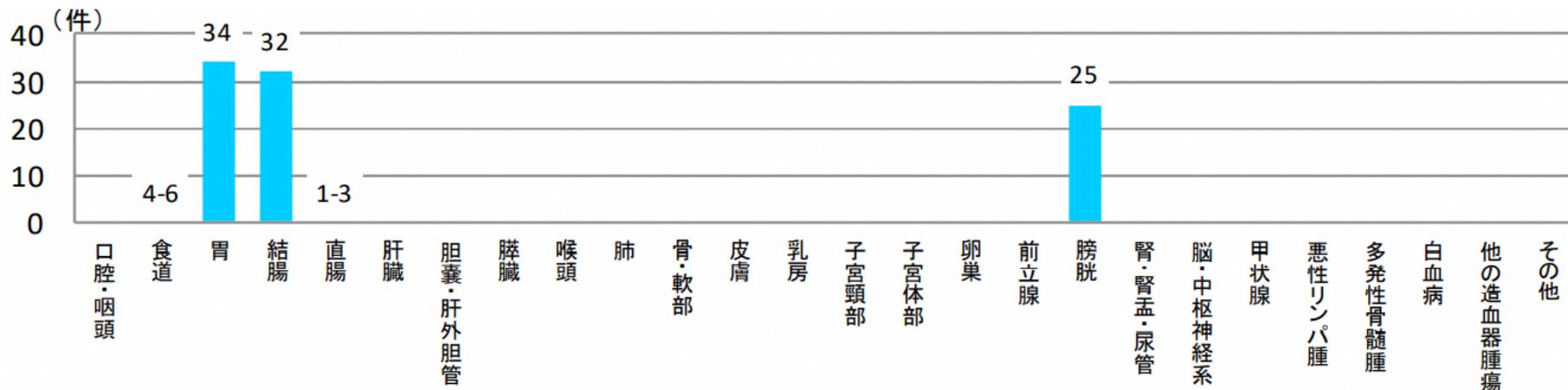


○鏡視下治療（腹腔鏡、胸腔鏡など）

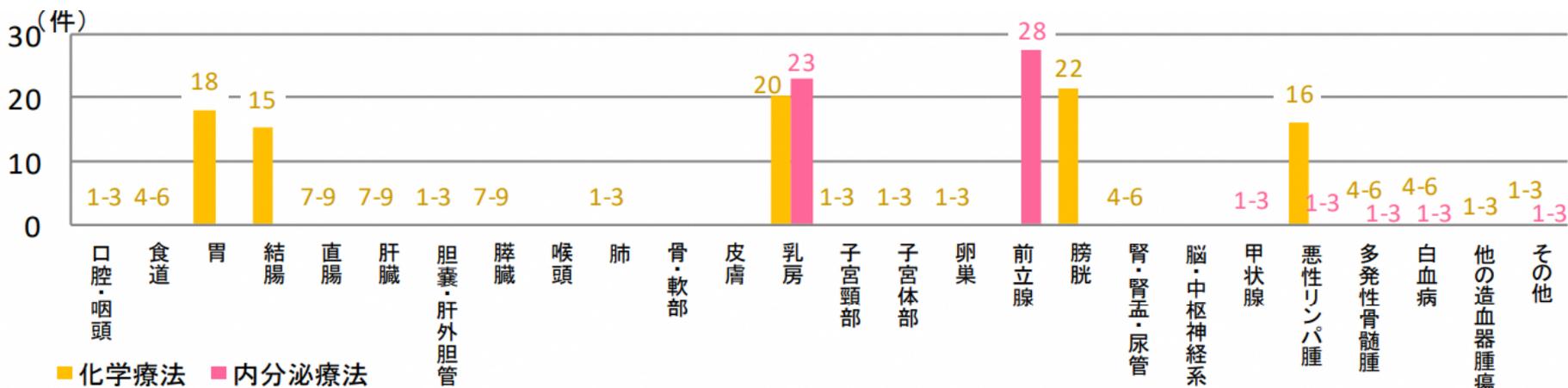


治療法別

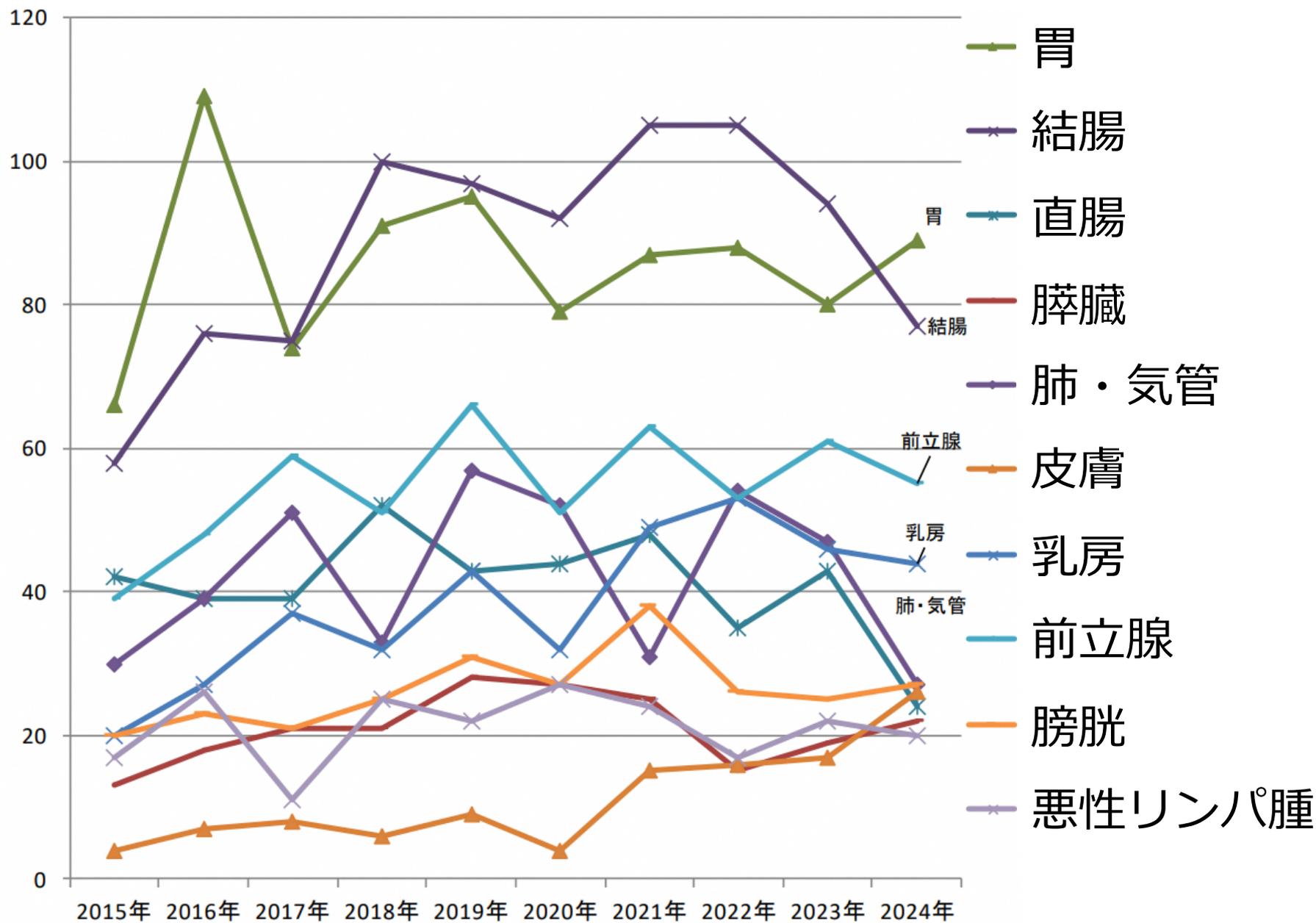
○内視鏡的治療（胃カメラ、大腸カメラなど）



○化学療法・内分泌療法



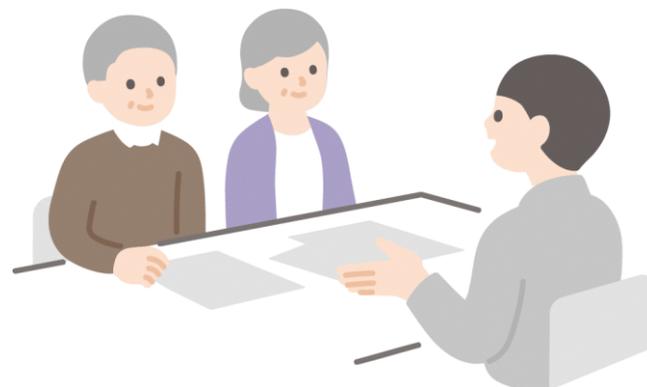
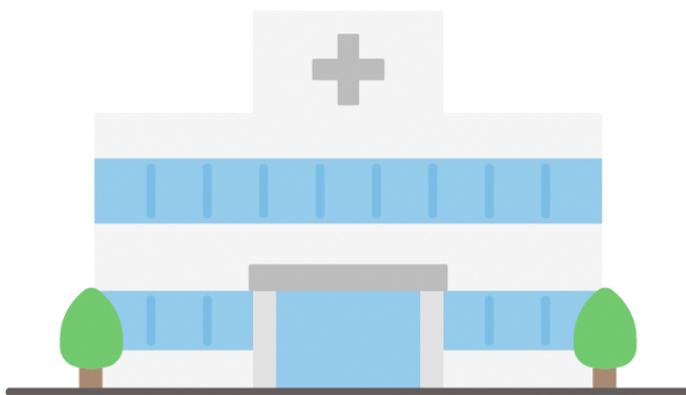
経年比較 (2015-2024 / 上位10部位)



がんに関する相談窓口

がん診療連携拠点病院

- 全国どこにいても、がんの状態に応じた適切ながん医療が受けられるように、厚生労働大臣が指定した医療機関。
- 「がん相談支援センター」を設置している。



島根県内の拠点病院

都道府県がん診療連携拠点病院

島根大学医学部付属病院

地域がん診療連携拠点病院

松江市立病院

松江赤十字病院

島根県立中央病院

浜田医療センター

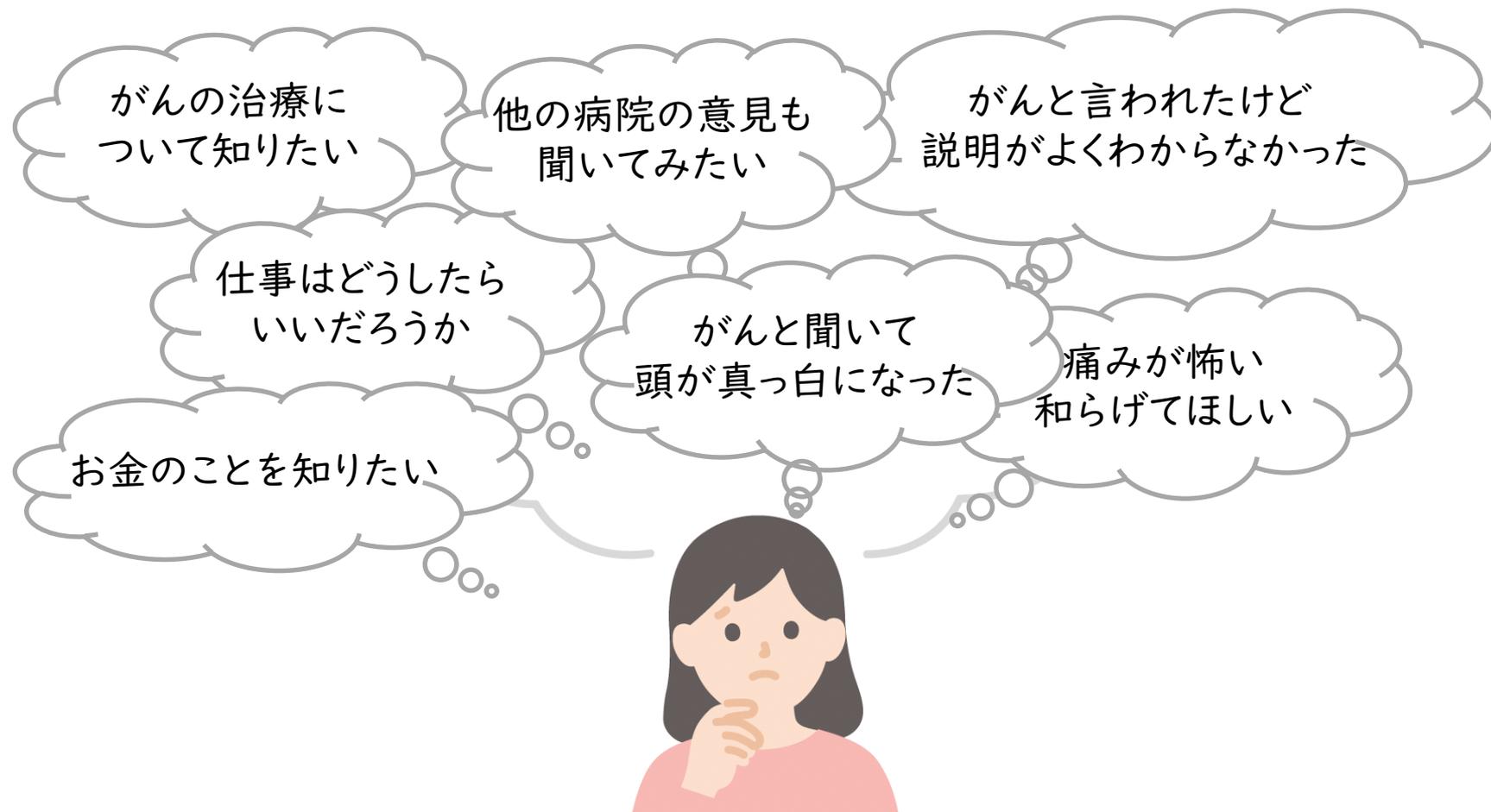
当院は
「島根県がん診療携**推進**病院」
です。

島根県がん診療連携**推進**病院

益田赤十字病院



がん相談支援センターへの相談



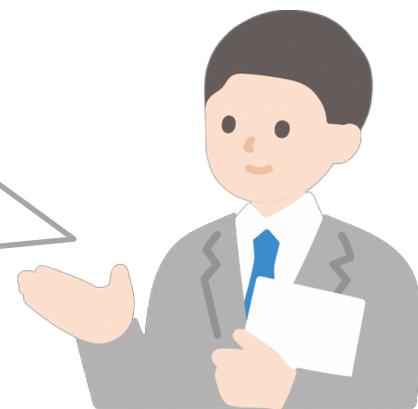
がん患者さんが抱える悩みは一人ひとり異なります。



がん相談支援センターにご相談ください

- すべてのがん診療連携拠点病院等に設置されています。
- 患者さんやご家族からの、がんに関するさまざまな相談を無料で受け付ける。
- 患者さんやご家族と一緒に考え、気持ちと暮らしを支えます。

がん診療連携拠点病院で
治療を受けていない方でも
無料で相談できます!



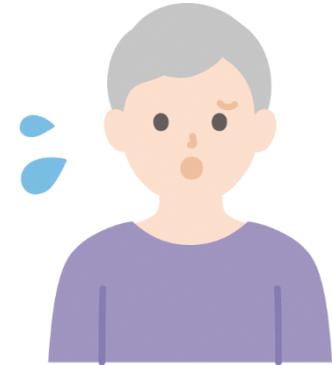
がん相談支援センター

島根県内のがん相談支援センター

名称	場所
島根大学医学部附属病院	0853-20-2518
松江市立病院	0852-60-8083
松江赤十字病院	0852-32-6901
島根県立中央病院	0853-30-6500
浜田医療センター	0855-28-7096
益田赤十字病院	0856-22-1480

重い病気になってしまった・・・（がんに限らず）

「これから自分はどうなるのだろう・・・？」
「どんな治療が始まるのだろう・・・？」
「病気が治らなかったらどうしよう・・・。」



ひとりで抱え込まず相談しましょう

- ・重い病気にかかると「これからどうすれば良いのだろう・・・」と 不安になります。
- ・すぐには無理でも、誰かに打ち明けてみましょう。
ご家族、ご友人、病院の看護師さん、**もちろん相談支援センターでも！**
- ・気持ちが軽くなったり、相談先を紹介してもらえたり、良い解決方法が見つかるかもしれません。

緩和ケア

緩和ケア

さまざまな苦痛の緩和と生活の維持・向上を支える

社会的なこと

- ・働きたいけど働けない
- ・子供の世話ができない

気持ちのこと

- ・不安で眠れない
- ・何もやる気がおきない

身体のこと

- ・痛い
- ・息苦しい
- ・だるい

治療によって生じること

- ・しびれる
- ・食べられない
- ・外見が変わる

人生に関すること

- ・生きる意味
- ・将来への不安
- ・家族に迷惑をかけたくない

患者さん・ご家族・支える方の不安や悩みを伺います



緩和ケアチーム

医師

がんの治療
様々な症状を和らげます

薬剤師

症状を和らげるためのお薬に
ついて相談・説明をします

管理栄養士

食事の工夫や
ご希望に対応します

医療ソーシャルワーカー

経済的な問題、医療サービス、
退院・転院に向けて対応します

作業療法士

無理のない動きで
生活を整えます

心理士

つらい気持ちを傾聴し
心のつらさを和らげます

看護師

医師の指示に従い薬剤投与、
検査・治療のサポート

日常生活を整えます
(食事・排泄・清潔・移動)

協働

- 理学療法士・言語聴覚士
無理のない動きで生活を整えます
- ケアマネジャー・訪問看護師
在宅生活を整えます

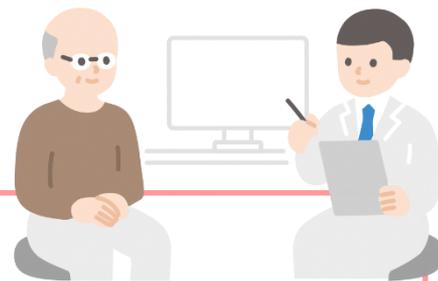
様々な職種で協力して生活のお手伝いをします



緩和ケアチームの関わり

がん医療・・・

- ・ 診断に衝撃を受けながらも、「治療の選択」、「療養場所の決定」、「延命治療」など、短期間に多くの意思決定を迫られる
- ・ 家族が遠方で一人暮らし（サポート体制が少ない）
- ・ 求める「生活の質」は、人それぞれ
- ・ 医療機関や医療資源が限られている



本人の価値観を尊重しながら、
多職種で連携を図り、最善の対応を模索していきたい



在宅療養支援

介護が必要になった。

「介護が必要になったらどうすれば・・・？」
「仕事をしながら介護はできないし・・・。」



介護保険などの制度を利用しましょう

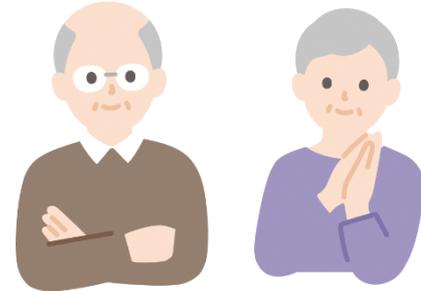
- ・ 介護用品を準備する、自宅にヘルパーさんに来てもらう、開業医の先生に往診、訪問看護に来てもらうなど、自宅で暮らしながら介護や医療を受けられる制度を利用しましょう。
- ・ 介護や医療の専門家が協力して、自宅で生活できる環境を整えます。（ケアマネ、訪問看護師など）



介護保険の対象者

◎ 第1号被保険者

市町村の区域内に住所を有する65歳以上の方



◎ 第2号被保険者

40歳以上65歳未満の医療保険加入者で、**特定疾病**に該当する方



特定疾病

- ① **末期がん**
- ② 関節リウマチ
- ③ 筋萎縮性側索硬化症
- ④ 後縦靱帯骨化症
- ⑤ 骨折を伴う骨粗鬆症
- ⑥ 初老期における認知症
- ⑦ 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病
- ⑧ 脊髄小脳変性症
- ⑨ 脊柱管狭窄症
- ⑩ 早老症
- ⑪ 多系統萎縮症
- ⑫ 糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症
- ⑬ 脳血管疾患
- ⑭ 閉塞性動脈硬化症
- ⑮ 慢性閉塞性肺疾患
- ⑯ 両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症



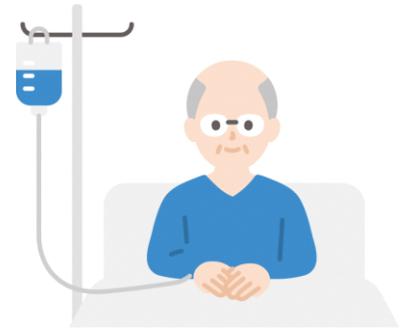
本当に家に帰られないの・・・？

家で介護できない方の多くは・・・

- ・ 介護できる家族と一緒に住んでいない、
- ・ 家族と一緒に住んでいても、普段は仕事に出かけていて、日中は介護できる家族がいなくなる。
- ・ 「ご飯が食べられないから…。」「点滴のままだと…。」「家で急に体調が悪くなったらどうしよう…。」「なにかあったら…。」と不安が大きい。



**点滴をしても、一人暮らしでも、どんな状況の方でも家に帰られます。
どこにいても「もしも…」の時やがては訪れます。**



訪問看護

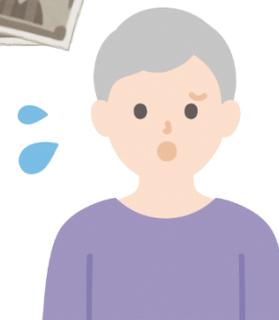
益田市内の訪問看護ステーション

名称	場所
益田市医師会訪問看護ステーション	益田市遠田町
訪問看護ステーション秋桜	益田市横田町
訪問看護ステーションハレルヤ	益田市乙吉
訪問看護ステーション花hana	益田市横田町
訪問看護ステーションらく	益田市高津町

お金に関すること

医療費の支払いが難しい。

「医療費が払えない。」
「医療費を支払うと、生活費が…。」
「お金がかかるから病院に行きたくない。」



支払方法や生活費を確保する方法を考えましょう

- 一度に支払えなくても、分割払いや後払いの相談もできます。
- 通院をさぼっていると、病気がひどくなって、ますますお金がかかります。
- 病気の状態によって、障害年金などを受け取る方法があります。
- 生活できないくらいお金に困った時は、役場で生活費の相談ができます。

働き盛り世代への支援

治療と仕事の両立支援（島根労働局）

- 仕事をしている患者や家族のために、様々な支援制度がある。
- 事業所によっては、独自の休暇制度などを設けていることも…。
- 退職を考える前によく相談を。
- 心身が弱っているときに結論を出すのは避ける。
- 担当医やがん相談支援センター、勤務先の人事部門などに必要に応じて相談を。



治療と仕事の両立支援

病気でも働き続けられる社会を目指して

相談機関	場所
産業保健総合支援センター	両立支援コーディネーターが労働者と事業場を支援。
ハローワーク	長期療養が必要な方に対し、個々の希望や治療状況を踏まえた職業相談・職業紹介等を実施。
労働局や労働基準監督署	労働条件に関するトラブルや職場環境の問題を含め、労働に関するあらゆる分野の相談が可能。

アピアランスケア

アピアランス（外見）ケア

- アピアランスとは“外見・容姿”を表す英語です。
- 療養中でも仕事や人付き合い、外出など、できるだけ今までと変わらない社会生活を送ることは大切です。
- しかし、薬物療法では外見の変化を伴うことがあり、患者さんの社会生活を妨げる要因になることがあります。
- アピアランス支援では、このように患者さんが悩んでいる外見の変化に対して、具体的な対処法の提案をしていきます。



島根県がん患者社会参加応援事業

島根県では、ウィッグや補整下着購入の補助を行っています。

◎対象となる補整具

- ① ウィッグ（全頭用）、装着に必要な頭皮保護用のネット
- ② 補整下着、補正パッド、人工乳房等の胸部補整具

◎補助額

購入経費の1 / 2（上限2万円）

※①ウィッグ等 ②補整下着等、それぞれ1回

◎補助の対象者

- ・ 島根県に住所を有している方
- ・ がん治療を受けた又は現に受けている方

がん患者・家族支援

しまねのがん対策

島根県のホームページには、患者さんを支援する様々な情報が掲載されています。



がん予防



がん検診



がん医療
(拠点病院など)



緩和ケア



がんになったら
～情報収集・相談～
(患者家族支援)



がんを知る
～がん教育～



がんサロン

がん患者さんやご家族が、お互いの体験を語り合い学ぶ場。
どなたでも自由に参加できます。

『ほっとサロンますだ』

益田市で病院内サロンとして初めて開催され、今年で22年目を迎える
歴史のあるサロン

開催日：毎月第3火曜日 13:30～15:00

『ほっとサロンますだ すずらんの会』

ほっとサロンますだの女性メンバーで開催している、女性限定サロン。

開催日：毎月第1火曜日 13:30～15:00

『よつばサロン益田』

益田市内で2つ目の院内サロン。医師会病院内でも開催

開催日：毎月第4火曜日 13:30～15:00

がんピアサポーター

○ピア(peer)

同じ立場の者、同じ経験をした仲間

○サポート (support)

支える、相互に助け合う

○ピアサポーター

自身ががんを経験し、同じような病気を患う 患者・家族
に対するサポートを行なおうとする人

がんサロンもピアサポーターも、がん患者さん、ご家族を支える目的は一緒。

がんサロンは多くの仲間が支え、ピアサポーターは個別に相談したい方の支えとなる場といえる。

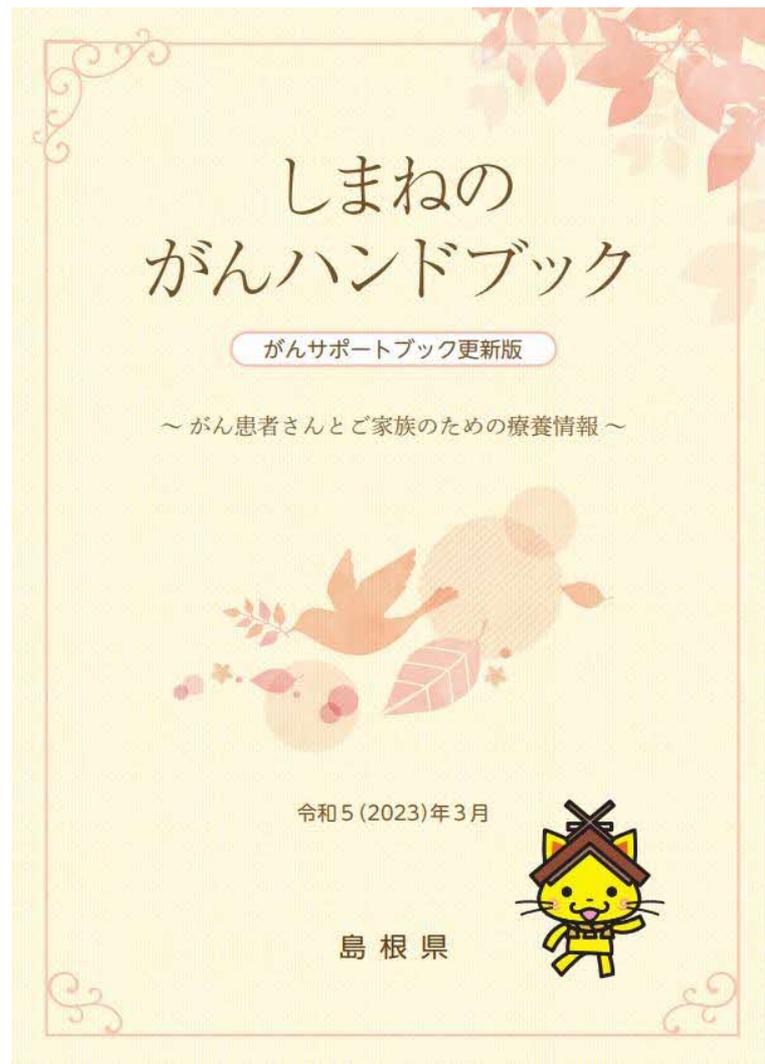


しまねのがんハンドブック

がん患者さんやご家族が、
島根県内で療養生活を行う
ために役立つ様々な情報を
まとめています。

島根県のホームページから
ダウンロードできます。

『しまねがんハンドブック』
で検索を！



おしまい。

